



さくらちゃんが  
大変な事になっちゃっ  
本。

SAKURA's "TAIHEN NA KOTO NINACCHAU" BOOK 2ND STORY...

忠臣蔵之介

FOR ADULT ONLY



# SAKURACHAN-GA BOOK

TAIHEN NA KOTONI NATTYAU



さくらちゃんが  
大変な事になっちゃっ  
本。

SAKURA's "TAIHEN NA KOTO NINACCHAU" BOOK 2ND STORY...



キミ…  
のうた…

お姉ちゃんが  
面白いもの…  
見せたげよっか？

おねえちゃん  
だーれ？



ん…  
ん…  
ん…

私はさくらの  
言っの…  
面白いもの…  
見せたげるわ…



毛…



さくらのお尻の穴…  
こんなぶつといモノ  
飲み込めるんだよ…

あは……  
……かたじけなくも……



痛いどころか…  
気持ちよすぎて  
キゼツしそーだよ…

うん……



お…おねえちゃん  
おしり…  
いたくないの？

今度は  
こっちよ…

さっきのより  
太くて…長くて  
ずっとカタい…  
あはあ…

もっ…と  
すごい事  
見せたげる

でもさくらのお尻は  
欲張りさんの…  
これくらい  
全然平気なんだよ…?

んひっ…あ…

ほら…  
こんなに拡がるの  
…スゴイよね…

あひっ…あっ…  
スゴいよあ…っ…  
ささるう…  
ずぶずぶって…  
お腹の奥に…あ

ほら…あっ  
よく見て…どんどん  
太いの…があ…  
入って…ふあっ

も…もあ…  
らめえ…っ

あは…あははは  
ホラ見て  
さくらのお尻  
スゴイよおつ

オシッコしながら  
何度も何度も  
イキまくってるのおつ

こんなモノ  
突っ込んでるのっ

いやらしい…  
変態…っ

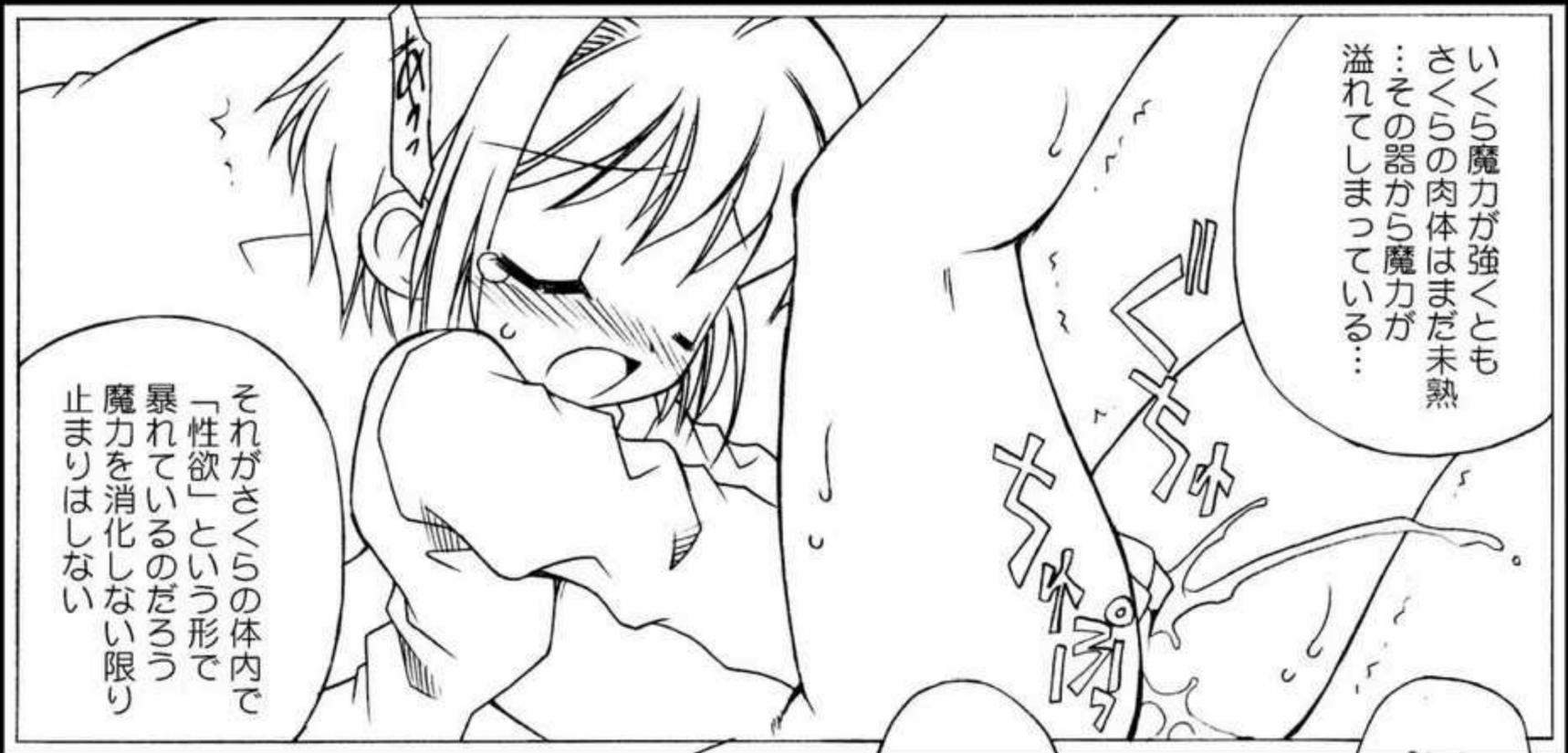
な…何よあの子  
小学生くらいに  
見えるのに…

健太…!?



バツカみたい...

さくらちゃんはその日からとても大変な事になっていました。



いくら魔力が強くとも  
さくらの肉体はまだ未熟  
…その器から魔力が  
溢れてしまっている…

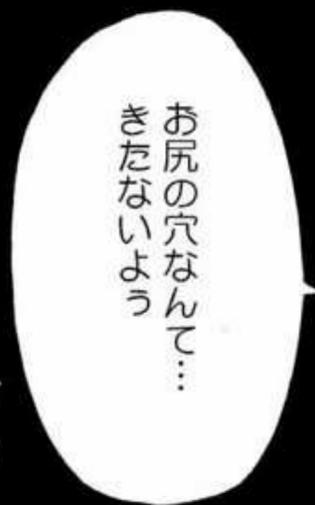
それがさくらの体内で  
「性欲」という形で  
暴れているのだから  
魔力を消化しない限り  
止まりはしない

**木之本さくら**は自らの魔力の高まりを抑えるすべを知らず。

その唯一の方法である性行為を彼女は拒んだ。  
全ては一番大切なひとに捧げる為…

しかし彼女は**番人ケルベロス**の知恵を借り  
一筋の光明を見出す事になる。

それが全ての不幸の始まりと知らずに彼女はそれを為した。



お尻の穴なんて…  
きたないよう

無垢な彼女はその誘惑に抗うすべを持たず  
快楽は少女を果てしなく続く怠惰の道へと  
引きずり込んだ。

いや。あえて言い換えておく。

**少女は自ら堕ちたのだ。**



[34]

それは無垢な狂気

さくらちゃん  
大丈夫ですか？

へーかった…  
腕が…4本も  
ハッチャうなんて…

[35]

とても長い  
一日を追った  
話や…



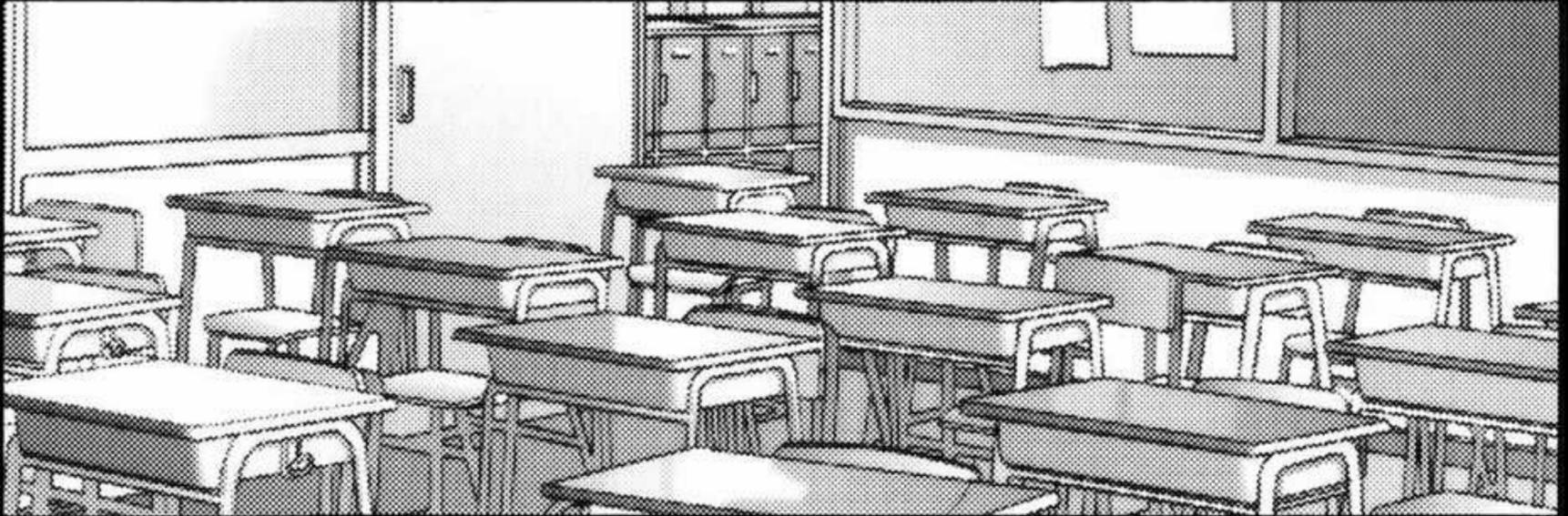
少女の狂淫の日々は

さくらちゃんが  
大変な事になっちゃっ本。  
2

SAKURA's "TAIHEN NA KOTO NINACCHAU" BOOK 2ND STORY...

まだ終わらない。

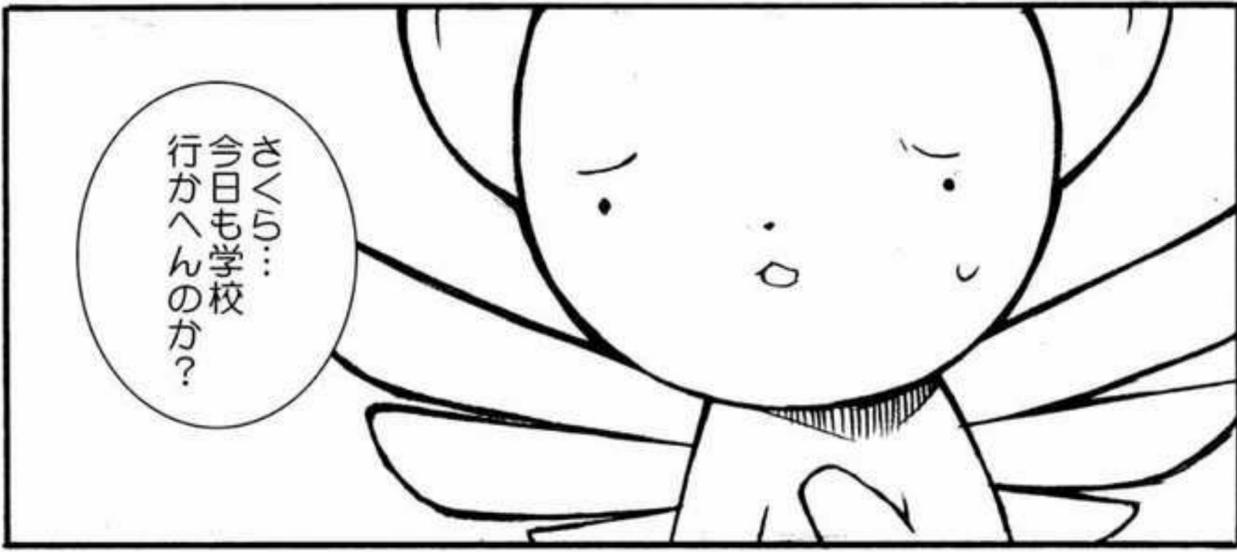
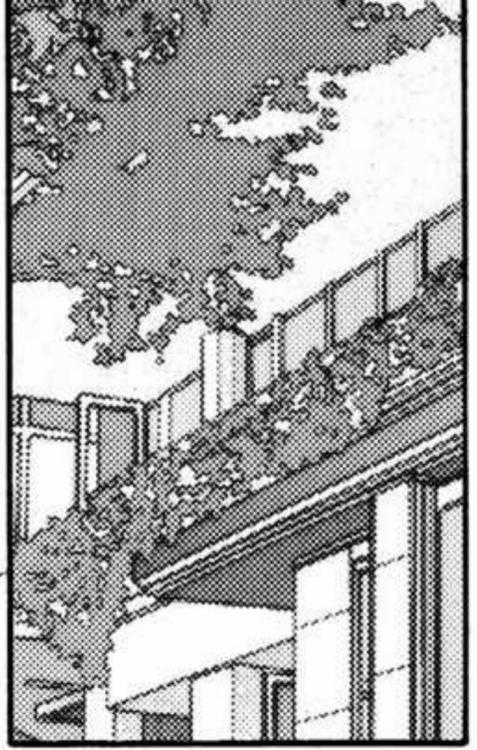
あの日からさくらちゃんは



学校に来なくなった。



わんわんやん...



さくら…  
今日も学校  
行かへんのか？



…行っても  
つまんないもん…



学校に行ったらって  
結局ガマンできずに  
お尻弄っちゃうん  
だから…

だったらあうちで  
一日中こうしてた方が  
いいじゃない？  
玩具にも困らないし



せやけどさくら  
普通の小学生は  
学校に行くもんや

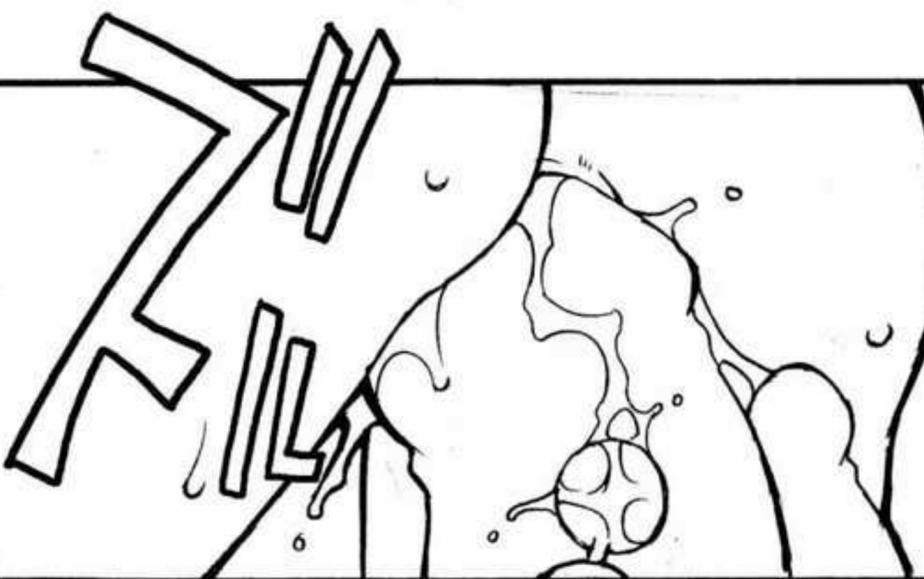


ふあ…あんっ

いくら魔力の消化の  
ためとはいえ…  
普段の生活を  
守れんようでは…

大体やなく  
さくらは禁欲せえて  
前にも…

うるさいなあ…  
そもそも私にコレ  
教えたの  
ケロちゃんじゃない



それと  
これとは…

こんな体になったのも  
ケロちゃんの  
せいでしょう—っ

■  
△  
◎  
!?

何すんねん  
殺す気か—

そーだ…  
ケロちゃん



こないだの…  
アし…て…

は？



こないだのアし  
やってくれたら…  
学校行っても  
いいよ

だ—めっ  
もつるって決めたの  
覚悟しなさい  
ケロちゃんっ…っ

しやっ

あ…あかんあかん  
二度と嫌やでっ  
あんな…無理やり  
力を…



封印強制解除



さ…さめ…



あはっ



まったく…  
ケロちゃんたら  
こおんなに  
元気に勃たせて…

こんな凶悪なモノで  
さくらのかわいーお尻を  
どうするつもりっ？  
このケタモノっ



あかん…っ  
体が全く  
言う事聞かへん…  
アタマの中  
さくらを犯す事で  
いっぱいになって  
しもとる…

わ…ワイはもう  
どうなっても  
知らんからな…  
さくらの  
あほ

ほらほらっ  
さくらのお尻は  
ここだよ  
ケロちゃんっ

ひあっ…あっ

ケロちゃ…の  
やっぱり…っ  
太すぎい…いい

ほえっ!!

あ…が…っ  
おナカ…奥…ふかい  
け…ケロちゃ…  
ちよ…と…待っ…

んあめあめあめっ  
ケロちゃん…あっっ  
待って…ってっあ

ケロちゃんの…っ  
ちんぽっ…すっごい…っ  
内臓ぐちゃぐちゃっ  
かきませられてるよっっ

絶対…さくらのお腹  
もっやぶけてる…っ  
なのに…なんで  
きもちいいのあぁあ

はひびやめめめっ  
う…うごかなひでへえ  
お腹…めくれちゃっっ  
裏返っちゃっよめあめっ

ふあ…あああっ  
想像しただけでっ  
私…もあ…  
あっあっあっ…あ…  
も…もうだめえええ

も…もしこのまま…  
ケロちゃんに…  
中出しなんかされたら  
私…私のお腹…っ

で…出ちゃうの？  
ホントに私のお腹に  
中出ししちゃう…の？  
ふあっ…あっ

ほえ…あっ…  
ケロちゃんの…  
な…中で  
ふくらんで…あっ

やっ…やっほじ  
外にっ…っ

ズワァッ

ふくらんで…

ぶっ……ぶっ……

すごい量……中で……  
出されてる……  
このまま……じゃ……  
……っ

ザーメ……ンが……  
もつのだまで  
逆りゆ……げほっ  
……っがふっげえっ

ケ……ケロちゃん  
抜いても  
まだ射精してるの  
……？  
こんな……いっほい……

口から食道……胃の中も  
お腹からお尻まで  
全部……  
ケロちゃんの精液で  
埋まってる……  
でも……何でかな……



あれほど大量に  
撒き散らされとった  
ワイのスベルマが  
一瞬で…

まさか…  
さくらが吸収  
したんか…？

もし  
そつちとしたら…  
さくらほもう…

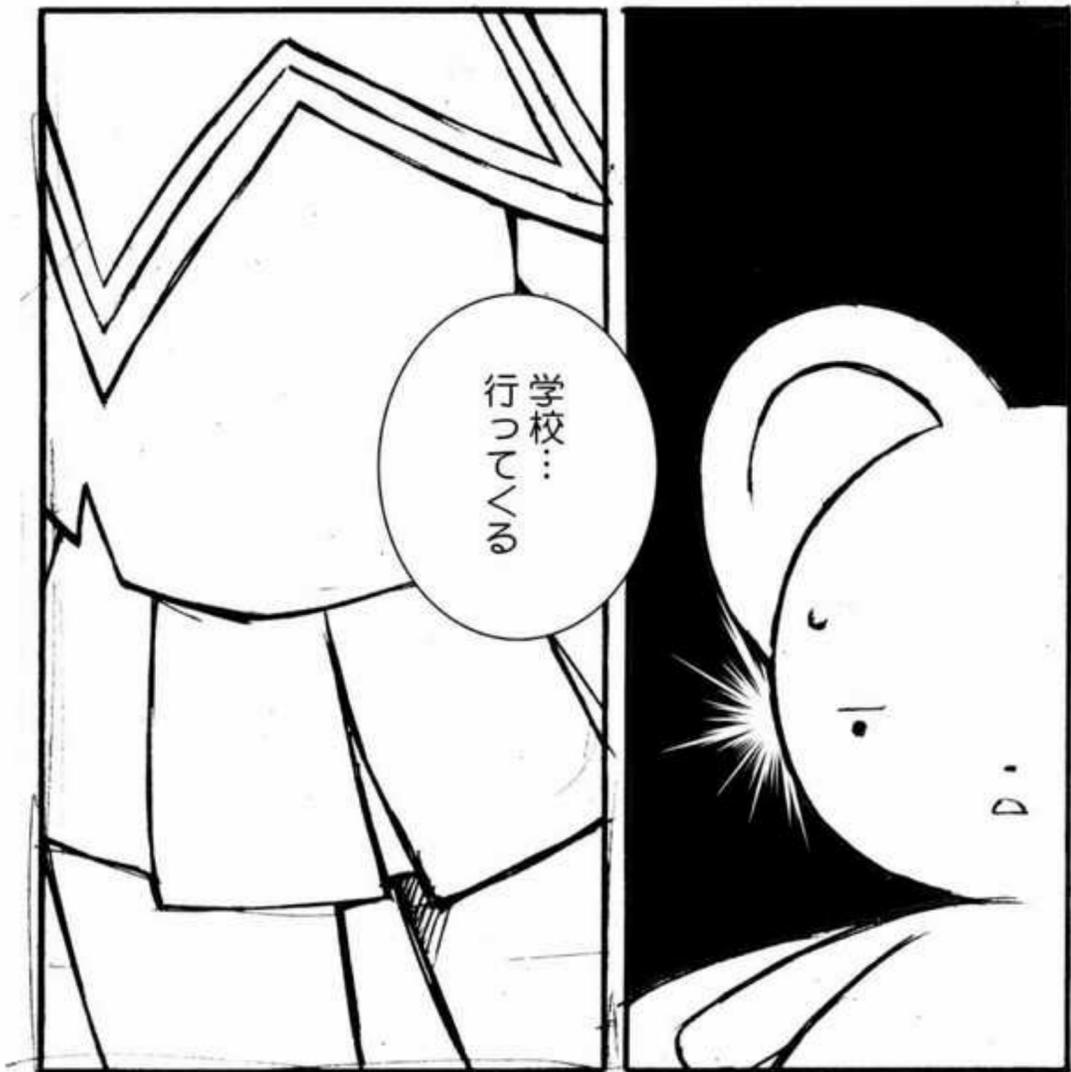


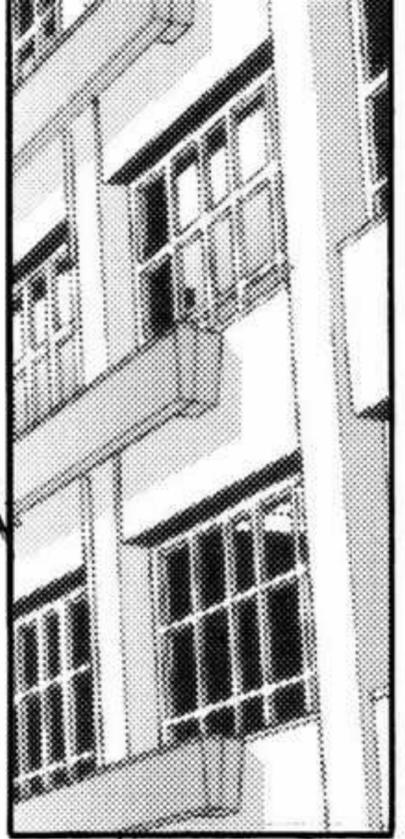
…のご湯いた



学校…  
行ってくる

わんわん…





え…っ

さくらちゃん  
学校にいらして  
るんですか？

うん、  
さつき廊下で  
すれ違ったよ



さくらちゃん…  
体の方は  
平気なのでしょか…

ね…  
なんか…  
今日男子少ない  
気がする？



木之本ならさつき  
男子達と一緒に  
体育倉庫の方で  
見たぞ？

ケロちゃんは  
さくらちゃんの  
状態はまだ  
戻ってないと…

なのに  
学校にひとり  
いらっしやる  
なんて事…

やはり  
さくらちゃんに  
何か…  
大変な事が！



お...  
おへんちゃん!?



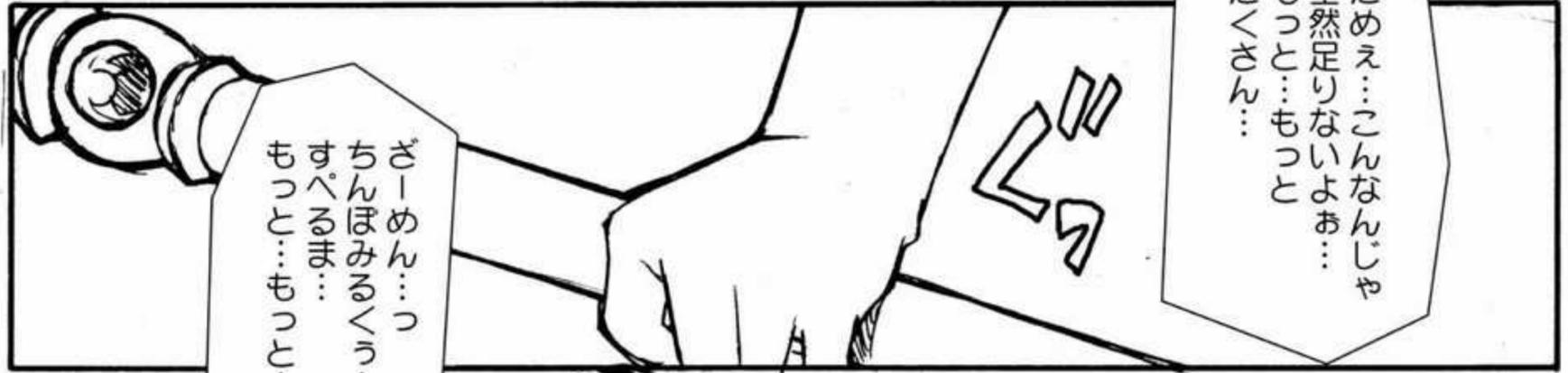
のどがカラカラで  
ガマンできないよあ...  
ちんほみるくう〜

早くう...早く  
出してよあ〜  
ざーめん早く  
のませてよあ〜



あつ…やだ  
もっ…たいない…  
んあ…ぶあ

だめえ…こんなんじや  
全然足りないよあ…  
もつと…もつと  
たくさん…



さーめん…  
ちんぼみ…  
すへる…  
もつと…

ゴクッ

ビツグー!

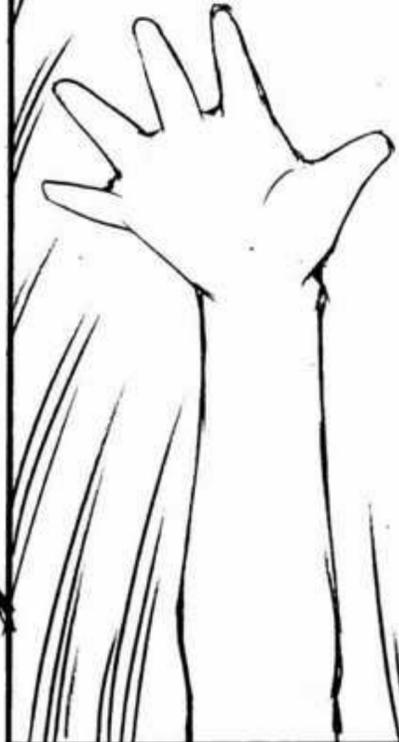


みんなのおちんちんを  
いっぱいいっぱい  
みるく出るように…  
大きくしてっ…

スゴい…みんな…  
これなら…  
いっぱい…  
あはあ…

ドキ

ドキ



早く…っみんなの  
ざーめん…みるく  
さくらに  
ちようだいっつ

お口にも  
お尻の穴にもっ  
壊れるくらい  
流し込んでえっ

ホホホ

はっ  
はっ  
はっ

んむっ…んっ  
何本でもっ…っ  
入るだけ…入れて  
いいからあ

さくらの体の中…っ  
全部ざーめん  
埋まっちゃっても  
いいから…もっど…  
もっど…





今までさくらが  
工口なるんは  
余剰魔力を  
消化するため  
やったやる？



それで今度は  
足りなくなつた魔力を  
補うため…男を求める  
ようになつたんや…  
男の精…精液をな  
…本末転倒やで…



けどな…さくらは  
余りにその工口い部分  
に偏りすぎたんや…  
消化する魔力の量に  
供給が追いつかんようにな  
つてしもた…



さくらは今や  
完璧な魔女になつた…  
男を惑わし  
その精を食らう魔女にな  
…ワイらにはもう  
止められへん…



ええか？知世  
さくらが正気のうちに  
はよう家まで  
連れて帰ってきたくれ  
月と相談して  
なんとかさくらを…

…知世？  
話聞いてるか？  
せやから  
さくらを…

…知世？

どうも。忠臣蔵之介です。久しぶりのさくら本になりますが…

ちょっと非道すぎやしませんか？

ごめんなさい。さくらたん。

別人だから気にしないで。

ただの拡張モノじゃつまらないなーとか。

別に私生活で嫌な事があって

こんなオチじゃないよ？

なんか続くらしい。大変本。

「ッ( ㇿ ≡ ㇿ )マヅ？」

次は冬コミだよ兄さん。

**あとがき。**

■奥付■

発行日 2006年10月22日

発行人 忠臣蔵之介

印刷 ポプルス

E-mail [bbb-net@rivo.mediatti.net](mailto:bbb-net@rivo.mediatti.net)

HOME PAGE <http://bbb.gangz.com>

さくらちゃんも  
水臭いですわ  
殿方の精液が  
欲しいならそう  
言ってくださいな

大道寺の力を  
持ってすれば…  
半永久的に精液を  
搾り取るシステムなど  
造作もありませんわ

え…？そんな  
お礼だなんて…  
私はさくらちゃんと  
一緒に居るだけで  
それで幸せですわ

私はさくらちゃんを  
ただ眺めている  
それだけで十分  
幸せなんです…

本当に…  
さくらちゃんって

回廊に...





SAKURA TAN KONDO HA SEIEKI DAISUKI EROx2 MODE.NI NACCHATTE, MOU DARENIMO TOMERARENAI!? DOU NACCHAU NO?

